

令和5年度 海陽町検定事業実施に係る調査検討業務プロポーザル審査 評価基準及び配点

○「評価基準」(計 100点満点)

1. 事業者の評価 (20点満点)

	評価項目	評価事項	評価基準	配点
1	業務遂行能力	業務実績	事業者として本業務と同種の受託実績はあるか。	20
評価点				20 点満点

2. 提案価格の評価 (10点満点)

	評価項目	評価事項	評価基準	配点
1	提案価格	見積書	提案者内の最低提示額÷提案者の提示額×配点	10
評価点				10 点満点

3. 提案内容の評価 (70点満点)

	評価項目	評価事項	評価基準	配点
1	企画提案	実施方針	本業務の内容を理解し、目的に合った実施方針が的確に示されているか。	10
		実施体制	本業務を円滑に遂行できるような体制(専門知識や経験を有している者の配置)であるか。	5
		実施スケジュール	詳細で実行可能な実施スケジュールであり、委託者と受託者の役割区分が示されているか。	5
		実施方法	仕様書に示す業務内容ごとに、業務の進め方、実施内容、実施手法、技術的提案に具体性が有り、実現可能なものであるか。また、本町職員の作業量を十分配慮し、全体工程において適切な業務遂行が予定されているか。	10
		地域性を活かした実行可能な制度構築プランの提案	本町の魅力や地域性を十分に活かしたプランであるか。また、専門的知見・経験を取り入れることにより、現実的に実行可能な検定事業の制度構築が出来るプランの提案が期待できるか。	25
		効果的な独自提案	仕様書の業務内容を満たした上で、業務目的を達成するために効果的な内容や方法など、本町にとって有益な提案事項はあるか。	15
評価点				70 点満点

○得点の算出

評価基準毎にA・B・C・D・Eの5段階評価を行い、評価基準毎の配点にAからそれぞれ1.0・0.8・0.6・0.4・0.2を乗じて算出したものを評価点とする。